様式１－１

番号

　年月日

　　文 部 科 学 大 臣

　　　　　　　　　　　　　殿

近 畿 厚 生 局 長

申　　請　　者

大学等確認申請書

　標記について、社会福祉に関する科目を定める省令第５条第１項の規定に基づき申請します。

様式１－２

大学等確認申請書

|  |  |
| --- | --- |
| １　名　称 |  |
| ２　位　置 |  |
| ３　設置者（法人の場合は名称・所在地） | 　氏　名 |  |
| 　住　所 |  |
| ４　設置年月日 |  |
| ５　定員等 | １学年の定員 | 学級数 | １学級の定員 | 授業開始予定年月日 |
|  |  |  |  |
| ６　大学等の長の氏名 |  |
| ７　実習演習担当専任教員 | 氏　　　　名 | 年齢 | 担当科目 | 資格名 | 指針該当番号 | 教員調書頁番号 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| ８　その他の実習演習担当教員 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| ９　指定科目等に係る開講科目の名称 | 指定科目等の名称 | 開講科目の名称 |
| 医学概論 |  |
| 心理学と心理的システム |  |
| 社会学と社会システム |  |
| 社会福祉の原理と政策 |  |
| 社会福祉調査の基礎 |  |
| ソーシャルワークの基盤と専門職 |  |
| ソーシャルワークの基盤と専門職（専門） |  |
| ソーシャルワークの理論と方法 |  |
| ソーシャルワークの理論と方法（専門） |  |
| 地域福祉と包括的支援体制 |  |
| 福祉サービスの組織と経営 |  |
| 社会保障 |  |
| 高齢者福祉 |  |
| 障害者福祉 |  |
| 児童・家庭福祉 |  |
| 貧困に対する支援 |  |
| 保健医療と福祉 |  |
| 権利擁護を支える法制度 |  |
| 刑事司法と福祉 |  |
| ソーシャルワーク演習 |  |
| ソーシャルワーク演習（専門） |  |
| ソーシャルワーク実習指導 |  |
| ソーシャルワーク実習 |  |
| 10設備 |  | 教室等の名称（各室毎に記入すること） | 面　　積 | 共用先（共用する場合についてのみ記入） |
| 演習室 |  | ㎡ |  |
|  | ㎡ |  |
|  | ㎡ |  |
|  | ㎡ |  |
|  | ㎡ |  |
| 実習指導室 |  | ㎡ |  |
|  | ㎡ |  |
|  | ㎡ |  |
|  | ㎡ |  |
|  | ㎡ |  |
| その他の主な設備 |  |
| 11実習施設 | 施設種別及び施設名 | 氏　　名（法人にあっては名称） | 設　置年月日 | 所　在　地 | 入所定員 | 実　習指導者 | 実習指導者調書頁番　号 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

（注１）欄が不足する場合については、適宜追加のこと。

（注２）「設置年月日」欄については、指定科目等に係る課程を開設する年月日を記載すること。

（注３）７及び８の指針該当番号欄には、指針中の教員の要件のうち、該当する条項を記入すること。（〈例〉４－（３）－ア－（ア））

（注４）「その他の主な設備」欄については、普通教室の数や図書室の有無など、演習室及び実習室以外の学生が利用する設備の概要を記載すること。なお、当該大学等のパンフレット等により、それらが明らかである場合には、当該パンフレット等をもって代えることも差し支えない。

様式２

No.

教員に関する調書

|  |  |
| --- | --- |
| 大　　 学　　 等　 　 名 |  |
| 氏名 |  | 性別 | 男　・　女 |
| 生　　 年　 　月 　　日 |  　　　　年齢（　　　歳） |
| 最 終 学 歴（学部、学科、専攻） |  |
| 担 当 予 定 科 目 |  |
| 教員資格要件 | 指 針 該 当 番 号 |  |
| 社会福祉士実習演習担当教員講習会 | １．修了　　　　２．未修了 |
| 教育歴・職歴 | 名　　　称 | 教育内容又は業務内容 | 年　　月 |
|  |  | 昭和○年○月～　　平成○年○月　　　（○年○月） |
|  |  | 平成○年○月～　　平成○年○月　　　（○年○月） |
|  |  | 平成○年○月～　　令和○年○月　　　（○年○月） |
| 合　　　　　　　　　　計 | ○年○月 |
| 資格・免許・学位 | 名　　　称 | 取得機関 | 取得年月日 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 担当予定科目に関する研究発表又は論文（主なもの） | 名　　　　　　　　称 | 年　　月 |
|  |  |

（注１）実習演習担当教員（専任教員及びその他教員）ごとに作成すること。

（注２）社会福祉士実習演習担当教員講習会を修了した者については、当該講習会の修了証の写しを添付すること。

（注３）「資格・免許・学位」欄に記載した資格等については、当該資格証等の写しを添付すること。

（注４）実務経験の対象となる業務は、「指定施設における業務の範囲等及び介護福祉士試験の受験資格の認定に係る介護等の業務の範囲等について」（昭和63年２月12日付け社庶第29号）を参照のこと。

様式３

No.

実習指導者に関する調書

|  |  |
| --- | --- |
| 実習施設名 |  |
| 氏名 |  | 性別 | 男　・　女 |
| 生年月日 | 年齢（　　　歳） |
| 社会福祉士資格取得の有無 | 有　　　　　　　　無 |
|  | 資格の取得年月日 |  |
| 実習指導者講習会 | １．修了　　　　２．未修了 |
| 従事している業務内容 |  |
| 実習指導者資格要件 | 区　　　　　　分 |  |
| 職歴 | 名　　　称 | 業　務　内　容 | 年　　月 |
|  |  | 昭和○年○月～　　平成○年○月　　　（○年○月） |
|  |  | 令和○年○月～　　　　　　　現在　　　（○年○月） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 相 談 援 助 業 務 合 計 | ○年○月 |

（注１）各実習指導者ごとに作成すること。

（注２）「区分」欄については、実習指導者が

・　社会福祉士資格の資格取得後、３年以上の実務経験を有する者であって、実習指導者講習会を修了した者にあっては①と、

・　児童福祉司等として８年以上の実務経験を有する者にあっては②と、

・　厚生労働大臣が認める講習会を修了した者にあっては③と、

・　それら以外の者にあっては④と、

　　　記載すること。

（注３）実習指導者講習会を修了した者については、当該講習会の修了証の写しを添付すること。

（注４）「社会福祉士資格取得の有無」欄に有と記載した場合については、社会福祉士登録証の写しを添付すること。

（注５）実務経験の対象となる業務は、「指定施設における業務の範囲等及び介護福祉士試験の受験資格の認定に係る介護等の業務の範囲等について」（昭和63年２月12日付け社庶第29号）を参照のこと。

参考様式１

　実習施設等承諾書

　年　　月　　日

（申　　請　　者）　　　　　殿

 　　　　　　　　　　　設置者　社会福祉法人　○○○会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地　大阪府○○市○○町１－２－３

 　　　 代表者　理事長　　○○　○○

下記施設等は、○○○大学○○○学部○○学科○○コースが開講する社会福祉に関する科目にかかる確認申請手続きを行い、「科目省令」に定める基準を満たすことが認められた際には、実習施設等として実習生を受け入れることを承諾いたします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 施設種別及び施設名 | （特別養護老人ホーム）特別養護老人ホーム　○○○荘 |
| 定　員　　 | ○○名 |
| 実習生の受入開始時期 | ○年○月より |
| 実習受入可能時期 | ○月○日～○月○日 |
| 実習指導者の人数 | ○名 |
| 実習受入人数 | ○○名 |

参考様式２

No.

実習施設等の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 |  （特別養護老人ホーム）特別養護老人ホーム○○荘  |
| 設置年月日 |  令和○年○月○日 |
| 施設長名 |  ○○　○○ | 設置主体 |  社会福祉法人　○○○会 |
| 所在地 |  大阪府○○市○○町１－２－３ |
| 電話番号 | ○○－○○○○－○○○○ |
| 入所定員 |  ○○人 |
| 主な設備 |  ・居室、入浴室、食堂等の設備概要  ・ギャッチベット、車椅子等の台数等の備品概要 |

参考様式３

就任承諾書

　　年　　月　　日

（申　　請　　者）　　　　殿

 氏　名　 　　○○　○○

私は、○○○大学が開講する社会福祉に関する科目にかかる確認申請手続きを行い、「科目省令」に定める基準を満たすことが認められた際には、○○学部○○学科○○コースにおいて、下記の実習演習科目を担当する（専任又は兼任の別）教員として就任することを承諾します。

記

１．担当科目　　 「実習演習科目（ソーシャルワーク演習、ソーシャルワーク演習（専門）、ソーシャルワーク実習指導、ソーシャルワーク実習」に限る。

２．就任期日　　　　　　○年○月○日

参考様式４－１（昼間・夜間）



参考様式４－２（通信）



参考様式５

参考様式６

授業概要（半期の場合の様式例）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 授業のタイトル（科目名） |  授業の種類（講義・演習・実習） |  授業担当者 |
|  授業の回数 |  時間数(単位数） |  配当学年・時期 |  必修・選択 |
| [授業の目的・ねらい][授業全体の内容の概要][授業修了時の達成課題（到達目標）]  |
|  [授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法] ｺﾏ数 １ ２ ３ ４ ５ ６ ７ ８ ９ 10 11 12 13 14 15 |
| [使用テキスト・参考文献] | [単位認定の方法及び基準]　（試験やレポートの評価基準など） |

* 作成は「実習演習科目（ソーシャルワーク演習、ソーシャルワーク演習（専門）、ソーシャルワーク実習指導及びソーシャルワーク実習）」のみで可。

参考様式７



○年次

＊学年ごと、実習を実施する期間ごとに作成すること。

　実習指導者１につき実習生５人以内であること。

　人数の欄には、予定の学生等数を記入すること。

　この様式に準じたものを作成すること。